

# 平成27年3月期 決算概要

～お客様への本業支援の実践で、地域経済の活性化を目指して～



株式会社 東和銀行

# 平成27年3月期 決算概要

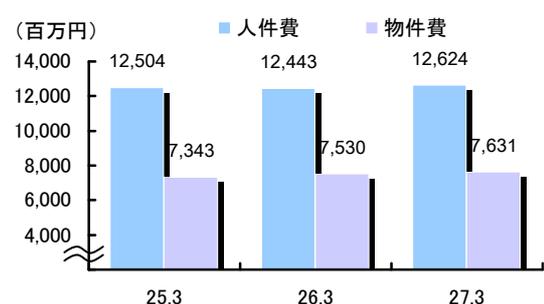
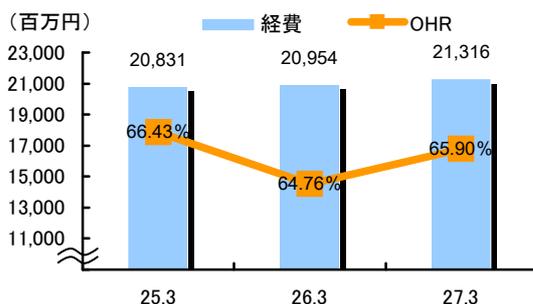
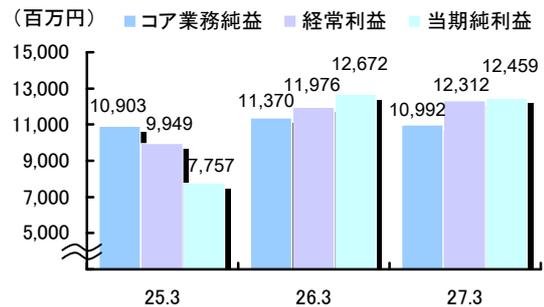
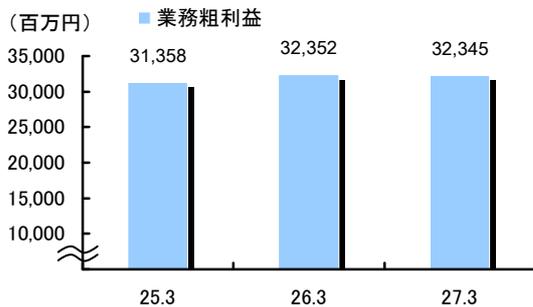
## 1. 損益の状況

平成27年度3月期における損益状況は、本業の収益力を示すコア業務純益が109億92百万円、経常利益は123億12百万円、当期純利益は124億59百万円となりました。

《 単体 》

(単位:百万円、%)

	25.3月期	26.3月期	27.3月期	前年同期比
業務粗利益	31,358	32,352	32,345	▲ 6
資金利益	30,208	30,592	30,477	▲ 114
役務取引等利益	1,430	1,620	1,710	+ 90
その他業務利益	▲ 280	139	157	+ 17
うち国債等債券損益	▲ 376	27	36	+ 8
経費(除く臨時処理分)(▲)	20,831	20,954	21,316	+ 362
OHR(業務粗利益経費率)	66.43	64.76	65.90	+ 1.14
うち人件費(▲)	12,504	12,443	12,624	+ 180
うち物件費(▲)	7,343	7,530	7,631	+ 100
コア業務純益	10,903	11,370	10,992	▲ 377
一般貸倒引当金繰入額(▲)	-	325	-	▲ 325
業務純益	10,526	11,072	11,028	▲ 43
臨時損益	▲ 577	904	1,283	+ 379
うち不良債権処理額(▲)	2,236	1,335	1,963	+ 628
うち償却債権取立益	783	1,105	623	▲ 482
うち株式等関係損益	▲ 87	254	▲ 42	▲ 296
経常利益	9,949	11,976	12,312	+ 336
特別損益	▲ 21	▲ 335	▲ 16	+ 318
法人税等合計(▲)	2,169	▲ 1,031	▲ 163	+ 867
当期純利益	7,757	12,672	12,459	▲ 212



## 2. 主要勘定の状況

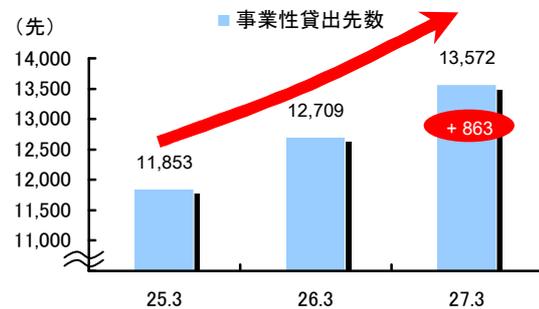
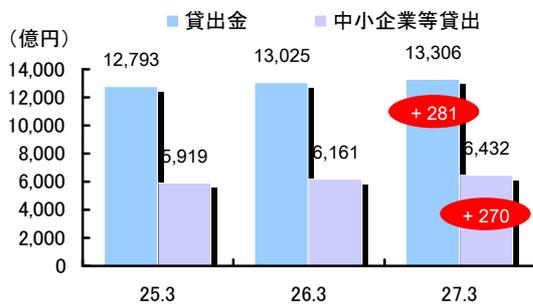
### (1) 貸出金

貸出金は、地域中小企業等への円滑な資金供給に努めた結果、期末残高は前年同期比281億円増加の1兆3,306億円となりました。  
 地域中小企業等への円滑な資金供給に努めた結果、中小企業貸出は順調に推移し、期末残高は前年同期比270億円増加の6,432億円となりました。  
 また、事業性貸出先数は、前年同期比863先増加の13,572先となりました。

《単体》

(単位:億円、先)

	25年 3月末	26年 3月末	27年 3月末	前年同期比
貸出金(末残)	12,793	13,025	13,306	+ 281
うち中小企業等貸出金	5,919	6,161	6,432	+ 270
事業性貸出先数	11,853	12,709	13,572	+ 863



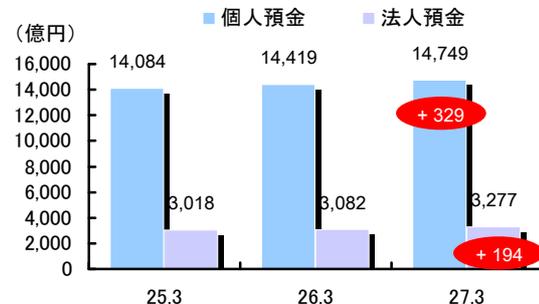
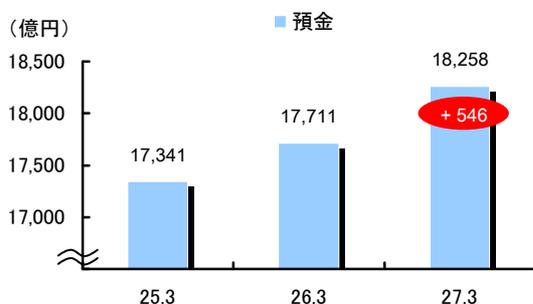
### (2) 預金

預金は、個人・法人ともに順調に増加し、期末残高は前年同期比547億円増加の1兆8,258億円となりました。

《単体》

(単位:億円)

	25年 3月末	26年 3月末	27年 3月末	前年同期比
預金(末残)	17,341	17,711	18,258	+ 546
うち個人	14,084	14,419	14,749	+ 329
うち法人	3,018	3,082	3,277	+ 194



(3) 預り資産

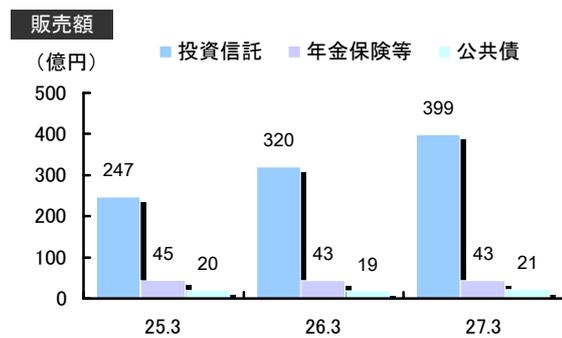
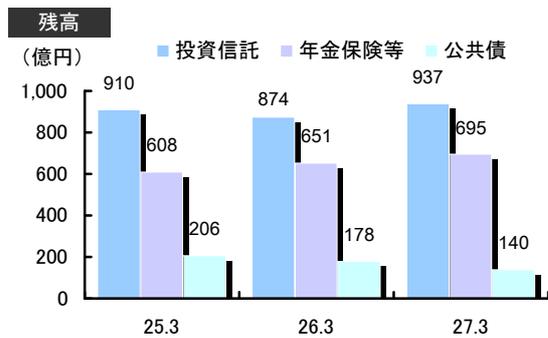
投資信託は、お客様のニーズにあった商品の提供により、販売額は399億円、純資産残高は前年同期比62億円増加し937億円となりました。  
 年金保険等の販売額は43億円、残高は695億円となり、また、国債等公共債の販売額は21億円、残高は140億円となりました。

《単体》 (単位:億円)

		25年 3月末	26年 3月末	27年 3月末	前年同期比
残高	投資信託	910	874	937	+ 62
	年金保険等	608	651	695	+ 43
	公共債	206	178	140	▲ 37

《単体》 (単位:億円)

		25.3月期	26.3月期	27.3月期	前年同期比
販売額	投資信託	247	320	399	+ 78
	年金保険等	45	43	43	0
	公共債	20	19	21	+ 1



(4) 有価証券

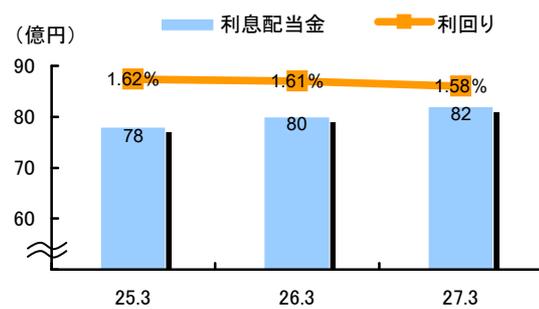
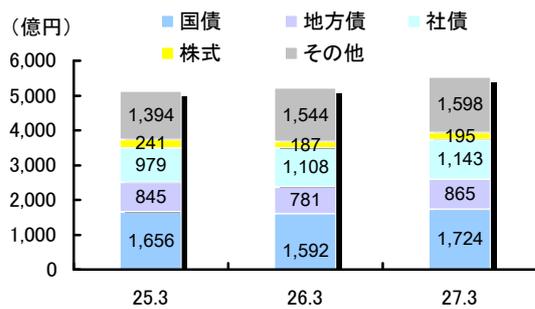
有価証券は、継続的な運用見直しを行った結果、利回りは前年同期比0.03ポイント低下したものの、残高は前年同期比314億円増加し、利息配当金は前年並となりました。

《単体》 (単位: 億円)

	25年 3月末	26年 3月末	27年 3月末	前年同期比
有価証券残高	5,118	5,214	5,528	+ 314
国債	1,656	1,592	1,724	+ 132
地方債	845	781	865	+ 84
社債	979	1,108	1,143	+ 34
株式	241	187	195	+ 7
その他	1,394	1,544	1,598	+ 54

《単体》 (単位: 億円、%)

	25.3月期	26.3月期	27.3月期	前年同期比
有価証券利息配当金	78	80	82	+ 1
有価証券利回り	1.62	1.61	1.58	▲ 0.03



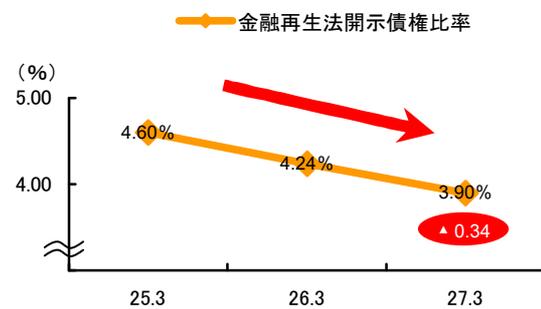
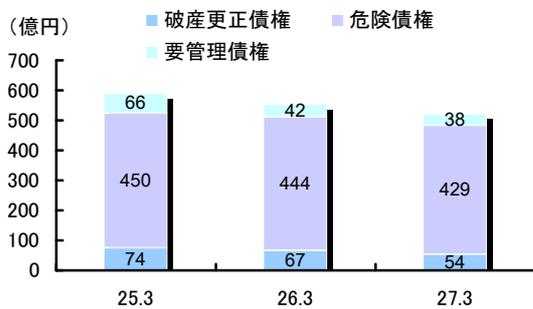
### 3. 不良債権の状況

金融再生法開示債権比率は、地域金融機関として円滑な資金供給や経営改善支援等に積極的に取り組んだ結果、前年同期比0.34ポイント低下し、3.9%となりました。

《単体》

(単位: 億円、%)

	25年 3月末	26年 3月末	27年 3月末	前年同期比
破産更正債権	74	67	54	▲ 13
危険債権	450	444	429	▲ 15
要管理債権	66	42	38	▲ 4
小計(A)	591	554	521	▲ 32
正常債権	12,264	12,522	12,834	+ 311
合計(B)	12,856	13,077	13,355	+ 278
金融再生法開示債権比率(A/B)	4.60	4.24	3.90	▲ 0.34



### 4. 自己資本比率

自己資本比率は、10.76% (バーゼルⅢ国内基準) となりました。

《単体》

(単位: %)

	25年 3月末	26年 3月末	27年 3月末	前年同期比
自己資本比率	9.76	10.45	10.76	+ 0.31
算出基準	バーゼルⅡ	バーゼルⅢ	バーゼルⅢ	*****

